



6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果 新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を講じることにより、利用者の安全・安心な利用につながる。

指標	指標名	支援する事業者数						指標の種類	
	指標式	支援する事業者数						成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a			12					12
	実績b	データ等の出典							
	東北 全国	交通政策課調べ							

把握する時期 当該年度中 03月 翌年度 月 翌々年度 月

指標	指標名							指標の種類	
	指標式							成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a								
	実績b	データ等の出典							
	東北 全国								

把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

**現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性**  
 バス及び第三セクター鉄道を利用者が安全・安心に利用できるよう、これらの事業者による新型コロナウイルス感染拡大防止対策を支援する事業であり、必要性を有する。

**住民ニーズに照らした事業の必要性**  
 各事業者からの新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に対する支援の要望を受けて実施する事業であり、必要性を有する。

**事業の県関与の必要性**  
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの  
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

各市町村で完結するマイタウンバスについては市町村が補助すべきものと整理し、県はマイタウンバスを除く生活バス路線及び広域的な県内周遊に利用される貸切バス等を対象としており、県でなければ実施できないものである。三セク鉄道についても県と沿線市町村との役割に応じた支援を行うこととしており、広域的な誘客促進を行うものである。

政策評価委員会意見

重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他